
全国健康保険協会にかかる 保健事業の取り組みについて

令和8年1月27日
兵庫県保険者協議会

目次

0. 概況

1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

2. 健診体系の見直しについて

3. けんぽアプリについて

0. 概況

1. 兵庫支部の取り組みについて

2. 健診体系の見直しについて

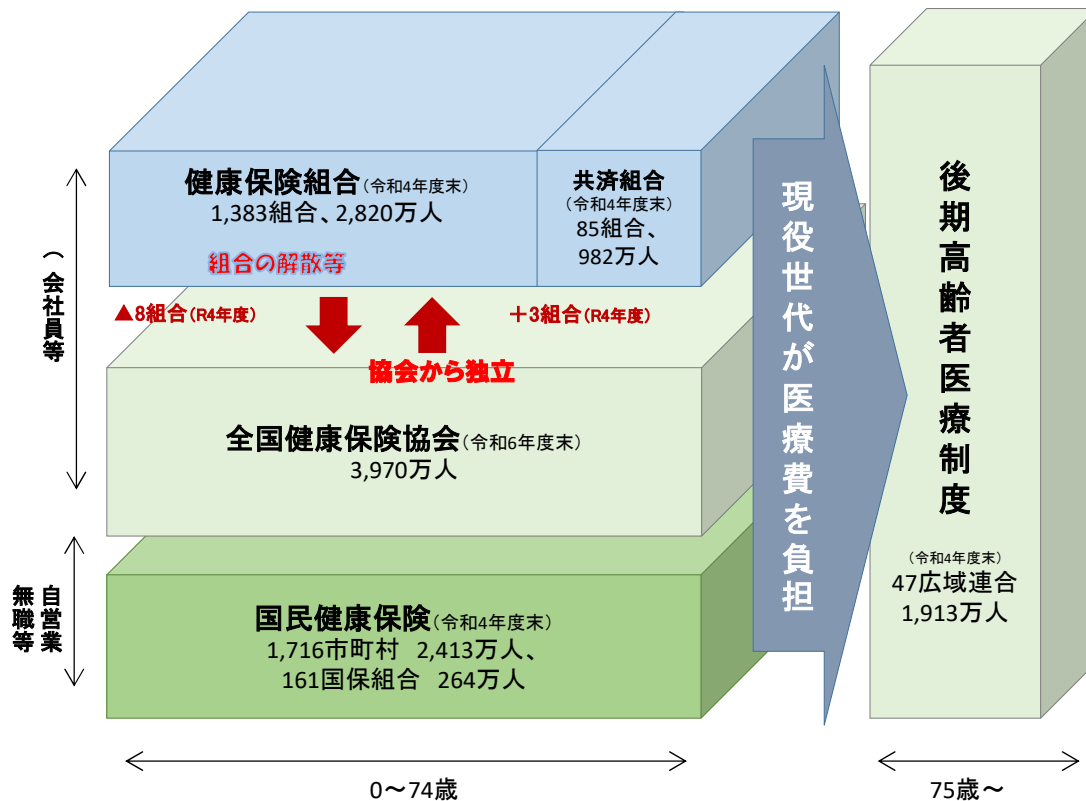
3. けんぽアプリについて

0. 概況

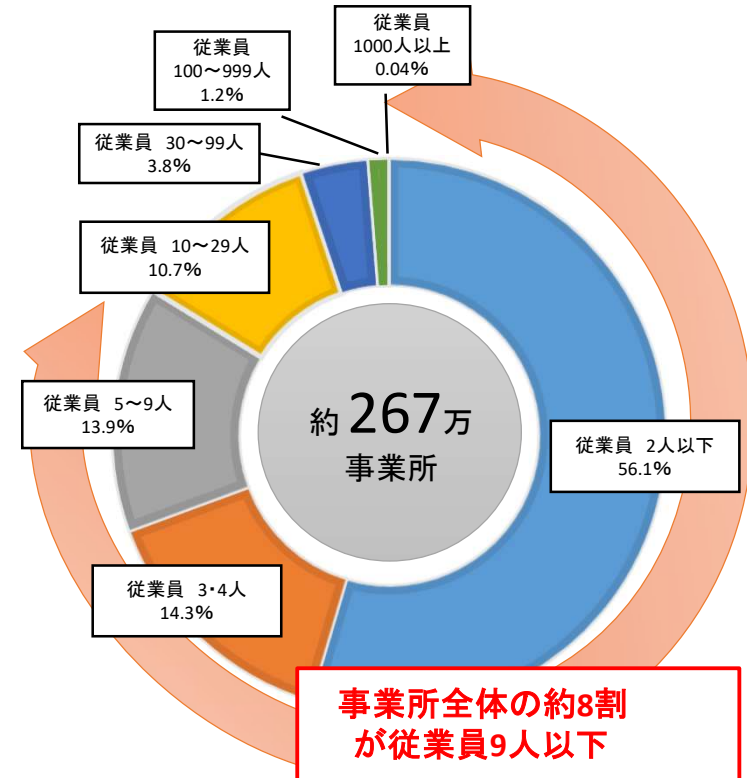
協会けんぽの規模

- 約267万事業所、4,000万人（国民の3人に1人）が加入する日本最大の保険者。
- 中小・小規模企業が多く、事業所全体の約8割が従業員9人以下。
→ 協会けんぽは、会社員等の医療保険の最後の受け皿となっている。

○ 保険者の位置づけ



○ 協会の事業所規模別構成 (令和5年度末)



0. 概況

兵庫支部の運営状況（令和7年3月末）

1. 概況 ※協会けんぽ月報（ホームページ掲載）より抜粋

	兵庫支部	全国
被保険者数	910,913人	25,721,070人
被扶養者数	547,906人	13,975,063人
事業所数	100,133事業所	2,756,729事業所
平均標準報酬月額	316,914円	311,812円
一人当たり医療費（令和5年度）	216,638円	210,287円

2. 保健事業

健診	特定保健指導	重症化予防	コラボヘルス
生活習慣病予防健診（対象：35歳～被保険者）	40歳以上被保険者 自営・健診機関・専門機関・ 薬局等	未治療者への受診勧奨（血 圧・血糖・LDL）	わが社の健康宣言（健康経 営に取り組む事業所・事業主 を支援する事業）
事業者健診結果データ取得	40歳以上被扶養者 集合契約AB機関、個別契約 機関等	糖尿病治療中断者の方への 受診勧奨	ツールの提供 健康診断カルテ・健康レンタル 機器・健康講座・階段カロリー ステッカー
特定健診（対象：40歳～ 被扶養者）		血液出張検査（対象：神戸 市、小規模事業所）	各種セミナーによる支援 優良法人取得、メンタルヘルス

0. 概況

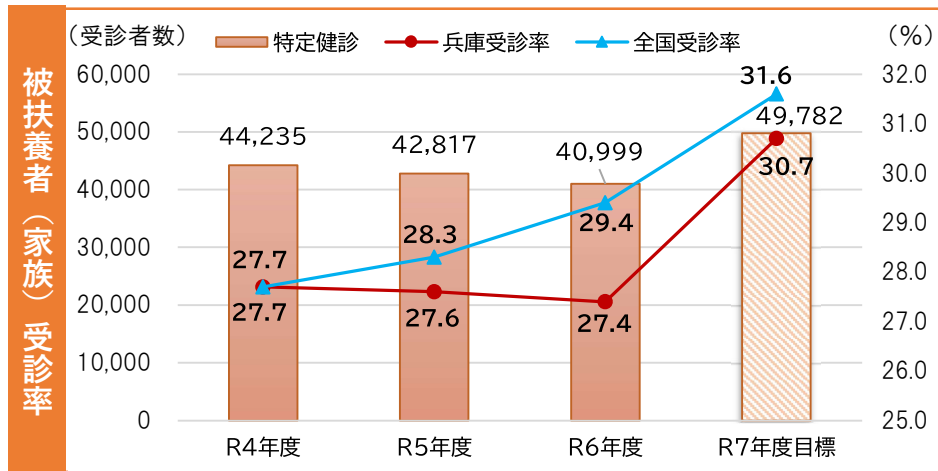
1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

2. 健診体系の見直しについて

3. けんぽアプリについて

1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

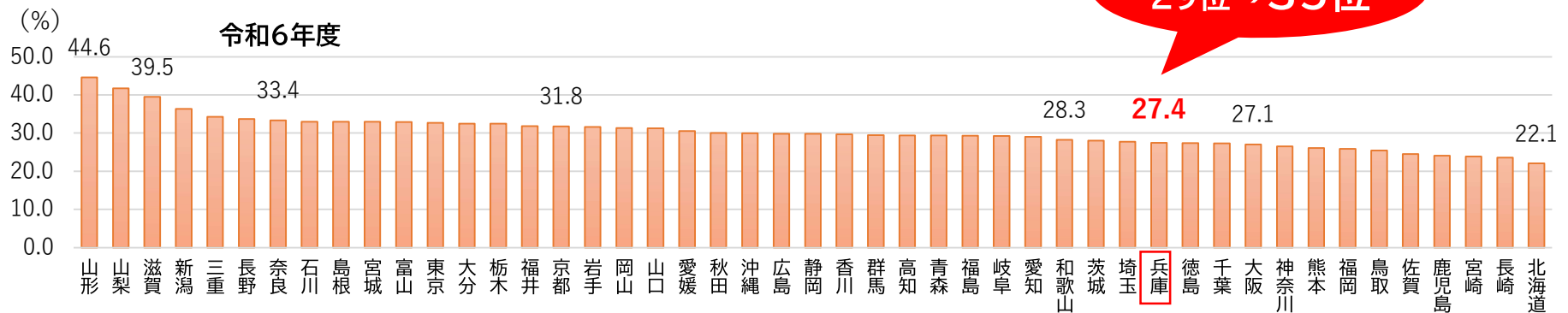
（1）令和6年度の実施結果（被扶養者の健診）



被扶養者の特定健診は、女性限定のホテル健診に加え、尼崎市での市町がん検診と連携した女性限定の集団健診の開催や、未受診者勧奨の時期の見直しなどの取り組みを行ったが、対象者数が減少した影響もあり、令和5年度の実績を下回り、目標の30.3%に届かなかった。

女性限定のホテル健診は毎年好評であり、尼崎レディース健診も年度末でも一定数集客はできたので、同様の健診の実施について、他の市町や健診機関と交渉し、拡大を図りたい。

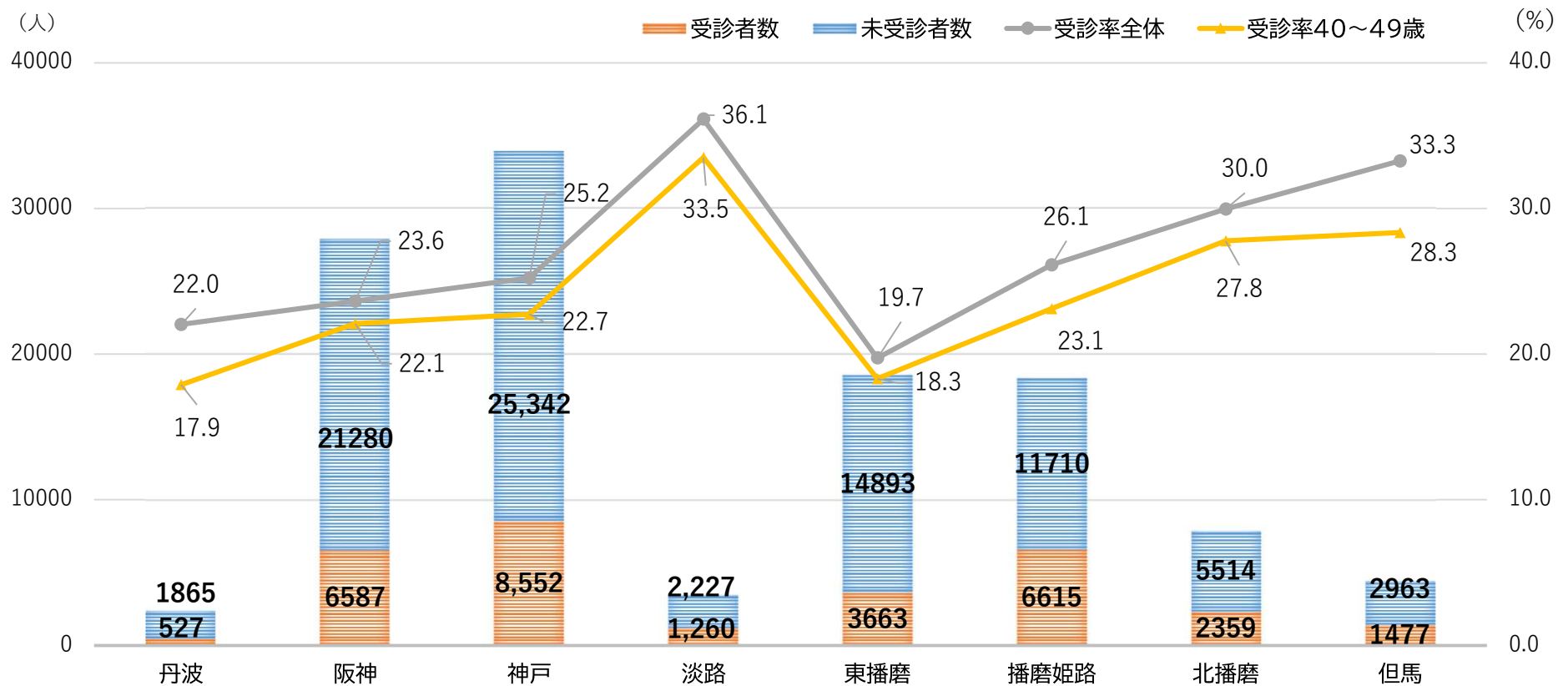
受診率 都道府県別順位



1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（2）兵庫県二次医療圏および市区町別受診状況（令和6年度）

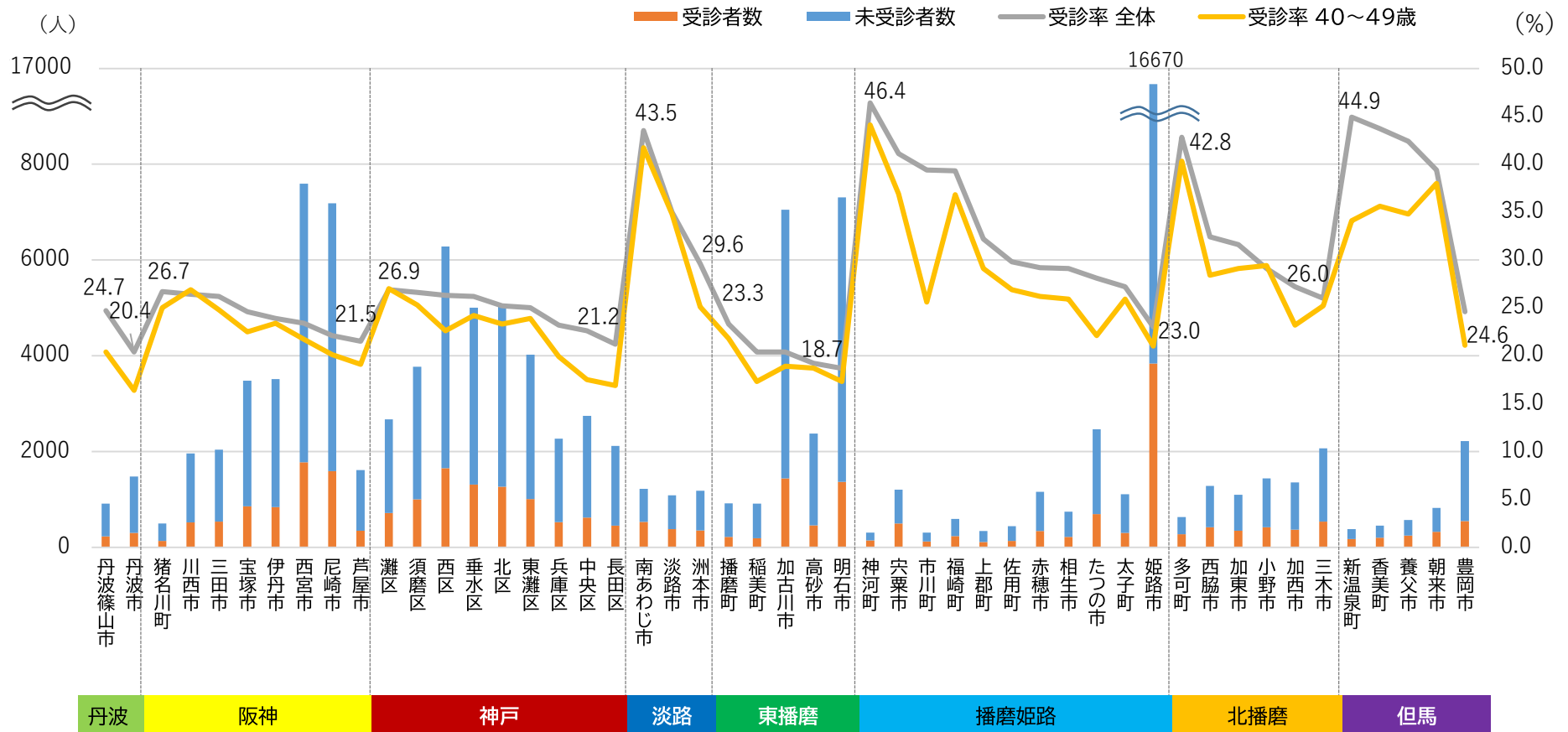
《二次医療圏別》



1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

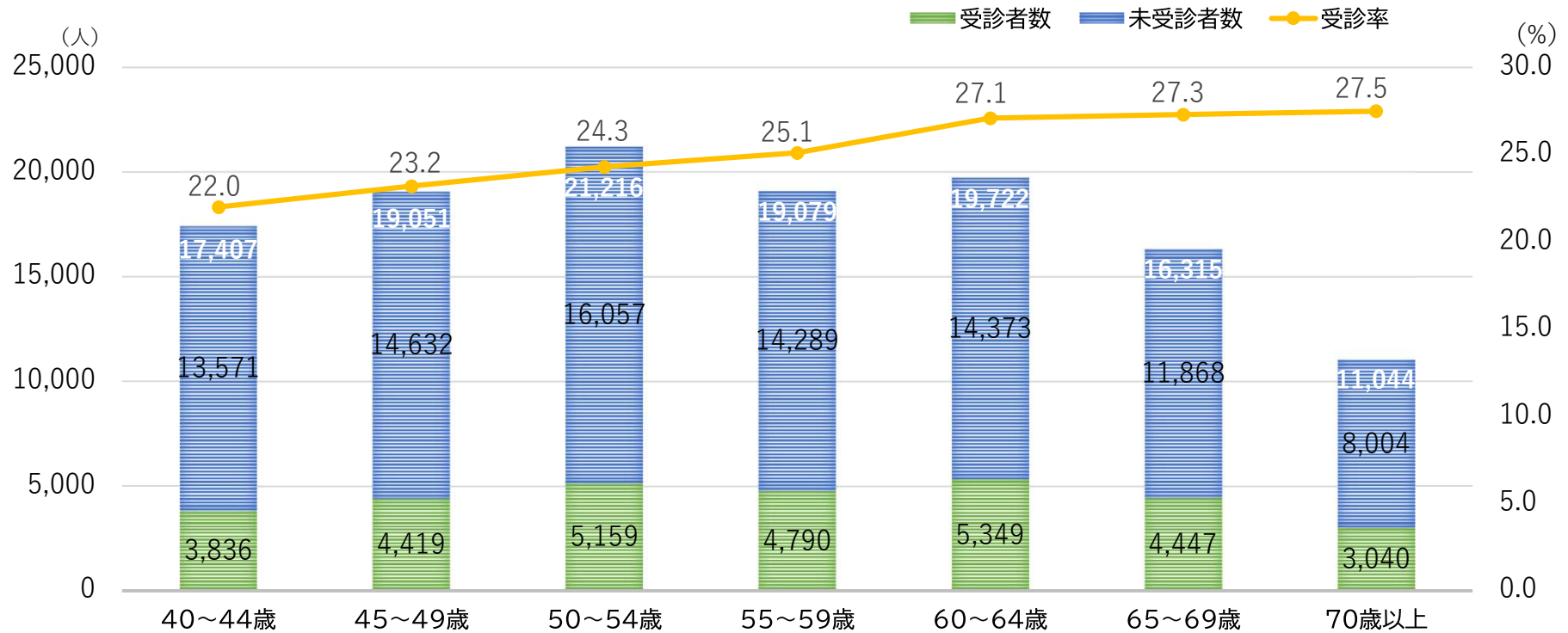
（2）兵庫県二次医療圏および市区町別受診状況（令和6年度）

≪市区町別≫



1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（3）兵庫県内在住者年齢別受診状況（令和6年度）



- ・ 対象者数は、50歳代が一番多く、次いで60歳代と40歳代が同じくらいとなっている。
- ・ 受診率は、40歳代の受診率が最も低く、年齢が上がるにつれ高くなっている
- ・ 40歳代など早いうちに健診習慣を付けることが、受診率向上につながると思う。

1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（4）ホテル健診（令和6年度実施状況）

兵庫支部では、令和4年度から女性限定の集団健診をハイクラスなホテルを会場に開催し、毎年多くの方に受診いただいております。今では被扶養者の特定健診において、要の事業となっている。

令和6年度は4会場10日程行い、4,295名が受診された。これは年間の受診者全体の約10.5%に当たる。DMは、神戸・姫路と阪神に分け、はがきサイズの圧着式で作成し、2次勧奨も行った。

令和6年度 ホテル健診実施結果（通期）

《神戸》 ホテルクラウンパレス神戸		《姫路》 ホテルモンテレ姫路		《尼崎》 ホテルヴィスキオ尼崎 《西宮》 ホテルヒューイット甲子園	
時期	受診者数	時期	受診者数	時期	受診者数
9/2(月)	430名	8/21(水)	311名	9/18(水) ■	438名
9/11(水)	498名	8/22(木)	354名	9/19(木) ■	351名
9/12(木)	508名	9/3(火)	458名		
3/11(火)	629名	3/13(木)	318名		
小計	2,065名	小計	1,441名	小計	789名
合計 4,295名					
DM発送数:39,991名 (受診率 6.4%) ※夏のみ				DM発送数:19,549名 (受診率 4.0%)	

令和6年度のDMデザイン



1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（4）ホテル健診（令和7年度実施状況）

令和7年度は、8会場14日程（うち、冬2会場2日程）に拡大して実施を予定しているほか、DMは、A4サイズの厚紙に変更し、神戸、姫路、阪神と分けて作成した。

令和7年度 ホテル健診実施(申込)途中経過 ※ 上期実施分

≪神戸≫ ホテルクラウンパレス神戸 神戸西神オリエンタルホテル		≪姫路≫ ホテルモンテ姫路 ≪加古川≫ 加古川プラザホテル ≪明石≫ ホテルキャッスルプラザ		≪尼崎≫ ホテルヴィスキオ尼崎 ≪宝塚≫ 宝塚ホテル ≪西宮≫ ホテルヒューイット甲子園	
時期	受診者数	時期	受診者数	時期	受診者数
8/19(火) ■	324名	8/20(水) ■	298名	7/14(月) ■	164名
9/8(月) ■	529名	9/1(月) ■	458名	7/25(金) ■	264名
9/9(火) ■	418名	9/16(火) ■	397名	9/7(日) ■	316名
9/10(水) ■	575名	9/17(水) ■	360名		
		9/22(月) ■	106名		
小計	1,846名	小計	1,619名	小計	744名
前年度差 (上期の比較)	+410名	前年度差 (上期の比較)	+496名	前年度差	-45名
上期DM発送数:30,972名 (受診率 6.0%)		上期DM発送数:29,000名 (受診率 5.6%)		DM発送数:16,632名 (受診率 4.5%)	

令和7年度のDMデザイン



1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（4）ホテル健診（結果分析）

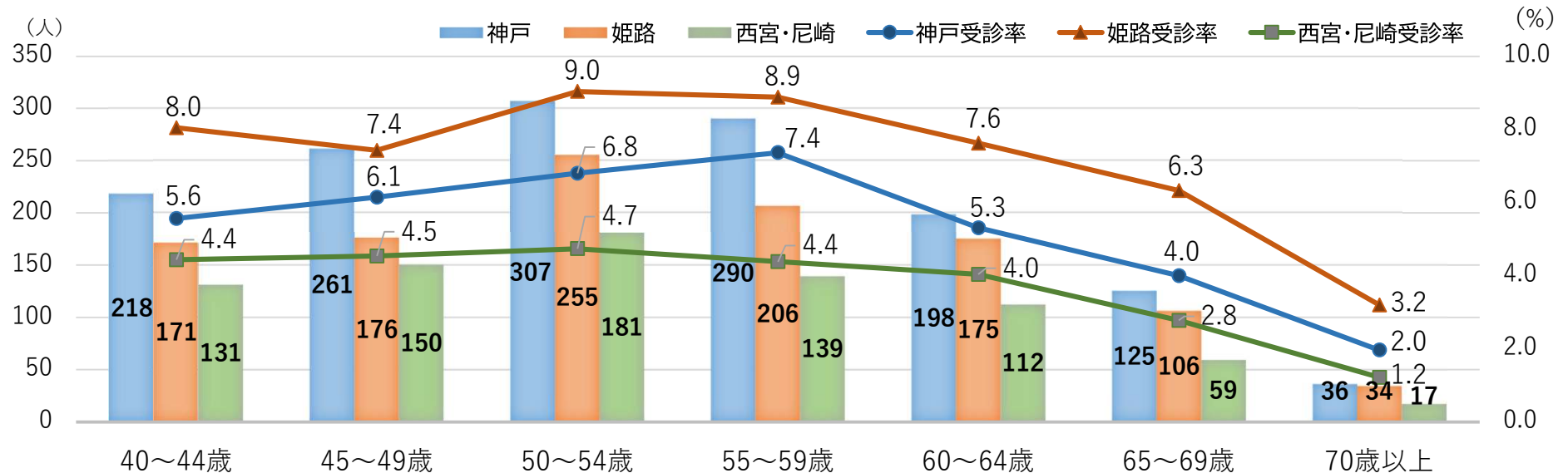
	R4年度 〔2会場 6日程〕	R5年度 〔3会場 12日程〕	R6年度 〔4会場 10日程〕
ホテル健診受診者	2,340名	4,060名	4,248名
新規受診者(前年度未受診者)	2,340名	3,019名 (74.3%)	2,296名 (54.0%) (うち、R4・5年度未受診者は1,823名・42.9%)
他の健診からホテル健診に切り替え	—	51名	493名
R4ホテル健診受診者で受診した者	—	990名 (42.3%)	743名 (31.7%) (うち、3年連続受診者は623名・26.6%)
R4ホテル健診受診者で 受けなくなった者	—	1,350名 (57.7%)	1,597名 (68.2%)
ホテル健診から他の健診に切り替え	—	245名	408名

- ・ ホテル健診受診者の半数以上は、前年度特定健診未受診者である。
- ・ R4ホテル健診受診者のうち、半数以上はその後受けなくなっており、継続して受診しているのは3割弱程度。
- ・ 他の健診からの乗り換え組は想像よりも少なく、翌年他の健診で受ける者も一定数いる。

1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（4）ホテル健診（年代別受診状況・状況まとめ）

ホテル健診年齢別受診状況(令和6年度)



現時点(R7.10)でのホテル健診の状況まとめ

- ・ 50歳代の受診が一番多く、次いで40歳代となっており、50歳代をピークに徐々に受診率が下がっている。
- ・ 今年度は「神戸」「姫路(播磨)」「阪神」地区それぞれ日程を増やしたが、阪神地区は受診者の増加とならなかった。
- ・ ホテル健診の受診者の半数以上が前年度未受診者で新規受診者の獲得につながっている一方で、受診した半数以上が翌年以降受診しなくなっており、継続受診に対する対策が必要。

1. 兵庫支部の取り組みについて（特定健診）

（5）市町がん検診と同時受診できる協会主催のレディース健診

ホテル健診が好評の理由のひとつに「女性限定」であることがアンケートの結果から明らかになっており、市町がん検診（特に乳がんや子宮頸がんなどの婦人科検診）と同時に受診できる女性限定の集団健診を企画し、尼崎市で令和7年2月～3月に試行で実施した。がん検診については枠が埋まり、お断りもしたことから、令和7年度には日程を増やして実施する予定。

時期	会場	健診受診者	乳がん	肺がん
2月20日(木)	尼崎市総合文化センター(アルカイク)	59名	35名	42名
3月 4日(火)	小田南生涯学習プラザ	80名	44名	50名
合計		139名	79名	92名

DM発送数:6,027名（受診率2.3%）

The DM content is divided into several sections:

- 会場のご案内:** Maps and addresses for the two venues: 尼崎市総合文化センター (2/20) and 小田南生涯学習プラザ (3/4).
- ご予約方法:** Instructions on how to book, including phone numbers (06-6321-0170) and QR codes for application forms.
- 当日に受けられる検査:**
 - 基本の検査: 特定健診 (30~40分) 0円 (全額補助), 問診・診察等, 身体計測, 血圧測定, 尿検査, 血液検査 (血糖・血中脂質・肝機能).
 - オプション検査一覧: 無料 (貧血検査, HbA1c) and 有料 (腫瘍マーカー各種, 心電図検査, 眼底検査両眼撮影, 内臓脂肪測定, 腸内フローラ検査).
- 早期発見:** Promotional text for breast and lung cancer screening, highlighting that breast cancer is the 1st most common among women and lung cancer is the 3rd most common cause of death.

0. 概況

1. 兵庫支部の取り組みについて

2. 健診体系の見直しについて

3. けんぽアプリについて

2. 健診体系の見直しについて

(1) 協会けんぽにおける保健事業について

- 協会ではこれまで、35歳以上の被保険者を対象とした生活習慣病予防健診、40歳以上の被扶養者を対象とした特定健診、特定保健指導を中心とした保健事業に注力してきましたが、医療費の適正化及び加入者の健康の保持増進をより一層推進するうえでは、更なる健診・保健指導の実施率向上と重症化予防対策の充実を図るとともに、就労等により生活習慣が変化する20代から健康意識の醸成を図り、加入者の自主的な健康増進及び疾病予防の取組を推進することが必要である。
- また、国で整備が進められている医療DXのインフラも活用しつつ、より多くの加入者の健診結果等を若年から経年的に保有し、これらのビッグデータを活用することで、保健事業の一層の推進を図る必要がある。
- これらのことを踏まえ、現役世代への取組をより一層推進する観点から、被保険者及び被扶養者を対象に実施する健診体系の見直し及び重症化予防対策の充実を行う。

2. 健診体系の見直しについて

(2) 保健事業の一層の推進に係る実施内容について

令和7年度

がん検診項目受診後の受診勧奨の実施等

- 「胸部X線検査」において要精密検査・要治療と判断されながら、医療機関への受診が確認できない者に対して受診勧奨を実施。なお、この取組については、令和6年度に保険者努力重点支援プロジェクトの中で、3支部（北海道・徳島・佐賀）において外部有識者の助言も得ながら実施中。
- 兵庫支部では「子宮頸がん検査」において要精密検査・要治療と判断された方への受診勧奨も全国の協会けんぽ支部に先駆けて実施。

2. 健診体系の見直しについて

(2) 保健事業の一層の推進に係る実施内容について

令和8年度

人間ドックに対する補助の実施

- ▶ 年齢や性別による健康課題に対する健診の選択肢の拡大と、より一層の健康意識の醸成及び実施率の向上を図るため、35歳以上の被保険者を対象に一定の項目を網羅した人間ドックに対する定額補助（25,000円）を実施。
- ▶ 円滑な制度開始及び健診実施機関の質の確保の観点から、人間ドック補助実施機関は、日本人間ドック・予防医療学会／日本病院会、日本総合健診医学会、全日本病院協会、全国労働衛生団体連合会が実施する第三者認証を取得していることを条件にするほか、特定保健指導の実施体制を有すること等を条件とする。

若年層を対象とした健診の実施

- ▶ 就業等により生活習慣が大きく変化する若年層に対して、早期に生活習慣病対策を行うことや健康意識の向上等を目的に生活習慣病予防健診に新たに20歳、25歳、30歳の被保険者も対象とする。
- ▶ 検査項目については、国の指針等を踏まえ、生活習慣病予防健診の項目から、胃・大腸がん検診の検査項目を除いたものとする。

生活習慣病予防健診の項目等の見直し

- ▶ 健康日本21（第三次）の内容等も踏まえ、40歳以上の偶数年齢の女性を対象に骨粗鬆症検診を実施する。
- ▶ 生活習慣病予防健診の検査項目や健診単価については、協会発足以来、見直しを行っていないことから、国の指針やマニュアル、人件費の高騰や診療報酬改定等を踏まえ、健診の内容及び費用について別途検証・見直しを行う。

2. 健診体系の見直しについて

(2) 保健事業の一層の推進に係る実施内容について

令和9年度

被扶養者に対する健診の拡充

- ▶被扶養者に対する健診について、被保険者に対する見直し後の人間ドックや生活習慣病予防健診と同等の内容に拡充する。
なお、現行の特定健診の枠組みは維持する。

2. 健診体系の見直しについて

(3) 制度変更後の健診体系図（令和9年度以降：被保険者・被扶養者共通）

- 令和9年度以降の健診体系図をまとめると以下のとおりとなります。

健診の種類	受診対象者の年齢			
	～19歳	20～34歳	35～39歳	40～74歳
人間ドック			35歳以上の方（毎年受診可）	
生活習慣病予防健診等	節目健診			40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方
	一般健診		35歳以上（毎年受診可）	
	一般健診（若年）		20歳、25歳、30歳の方	
	子宮頸がん検診		20歳以上の偶数年齢の女性	
	乳がん検診			40歳以上の偶数年齢の女性
	骨粗鬆症検診			40歳以上の偶数年齢の女性
	肝炎ウイルス検査		一般健診を受診する方（過去に受けた方は除く）	
特定健診			40歳以上の被扶養者	

2. 健診体系の見直しについて

(3) 各健診の検査項目の比較

検査項目		人間ドック	節目健診	生活習慣病予防健診	事業者健診	特定健康診査	検査項目	人間ドック	節目健診	生活習慣病予防健診	事業者健診	特定健康診査		
診察等	問診	○	○	○	○	○	血液一般	赤血球数	○	○	○	■	□	
	業務歴				○			白血球数	○	○	○			
	自覚症状	○	○	○	○	○		血小板数	○	○				
	他覚症状	○	○	○	○	○		末梢血液像		○				
	身体計測	身長	○	○	○	□		○	MCV	○				
		体重	○	○	○	○		○	MCH	○				
	BMI・標準体重	○	○	○	○	○		MCHC	○					
	肥満度	○						CRP	○					
	腹囲	○	○	○	■※	○		血液型 (ABO Rh)	◎					
	血圧 (収縮期/拡張期)	○	○	○	○	○		HBs抗原	○	◎	◎			
	心拍数	○						尿蛋白	○	○	○	○	○	
	視力	○	○	○	○	○		潜血	○	○	○			
聴力	○	○	○	○	○	尿沈渣顕微鏡検査	□	○						
脂質	総コレステロール	○	○	○			血清クレアチニン (eGFR)	○	○	○	□	□		
	空腹時中性脂肪	○	○	○	■	○	心機能	心電図	○	○	○	■	□	
	随時中性脂肪		■※※	■※※	■※※	■※※	肺	胸部エックス線検査	○	○	○	○		
	HDL-コレステロール	○	○	○	■	○	喀痰細胞診		□	□	□			
	LDL-コレステロール	○	▲	▲	▲	▲	呼吸機能	努力肺活量	○	○				
	non-HDL-コレステロール※1	○	▲	▲	▲	▲	1秒量 (対標準1秒量)	○	○					
肝機能	AST (GOT)	○	○	○	■	○	1秒率	○	○					
	ALT (GPT)	○	○	○	■	○	%肺活量	○	○					
	γ-GT (γ-GTP)	○	○	○	■	○	眼底	○	○	□		□		
	ALP	○	○	○			眼圧	○						
代謝系	空腹時血糖	○	▲	▲	▲	▲	骨粗鬆症検診	骨密度		◎	◎			
	随時血糖※2		▲	▲	▲	▲	胃	胃部エックス線検査※3	○	○	○※			
	HbA1c	○	▲	▲	▲	▲	腹部超音波検査	○	○					
	尿糖	○	○	○	○	○	大腸	便潜血	○	○	○※			
	尿酸	○	○	○			医師による結果説明	○						
	総蛋白	○	○				保健指導	○						
	アルブミン	○	○				オプション検査	上部消化管内視鏡	◎	◎	◎			
	総ビリルビン	○	○					乳房診察+マンモグラフィ	◎	◎	◎			
	アミラーゼ		○					乳房診察+乳腺超音波検査	◎					
LDH		○				婦人科診察+子宮頸部細胞診		◎	◎	◎				
血液一般	○	○	○		□	PSA		◎						
血色素量 (ハモグロビン値)	○	○	○	■	□	HCV抗体	◎	◎	◎					

2. 健診体系の見直しについて

(3) 各健診の検査項目の比較

○検査項目表の注釈

- ・・・必須項目
- ※・・・20歳、25歳、30歳は検査項目に含まない
- ◎・・・オプション項目または本人の申出により省略可の項目
- ▲・・・いずれかの項目でも可
- ・・・医師の判断に基づき実施する項目
- ・・・35歳及び40歳以上の者については必須、それ以外の者については医師の判断に基づき選択的に実施する項目
- ※・・・35歳及び40歳以上の者については必須、ただし妊娠中その他の者であって腹囲が内臓脂肪の蓄積を反映していないと判断された者、BMIが20未満の者及び自らが腹囲測定をし、その値を申告した者（BMIが22未満である者に限る）については医師の判断に基づき選択的に実施する項目
- ※※・・・やむを得ず空腹時以外に採血を行った場合、随時中性脂肪により検査を行うことを可とする
- ※1・・・中性脂肪が400mg/dl以上や食後採血の場合、LDLコレステロールの代わりにnon-HDLコレステロールにより血中脂質検査を行うことを可とする
- ※2・・・食事開始後3.5時間以上経過していること
- ※3・・・本人の希望等により胃内視鏡検査に代えることができる

0. 概況

1. 兵庫支部の取り組みについて

2. 健診体系の見直しについて

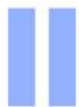
3. けんぽアプリについて

3. けんぽアプリについて

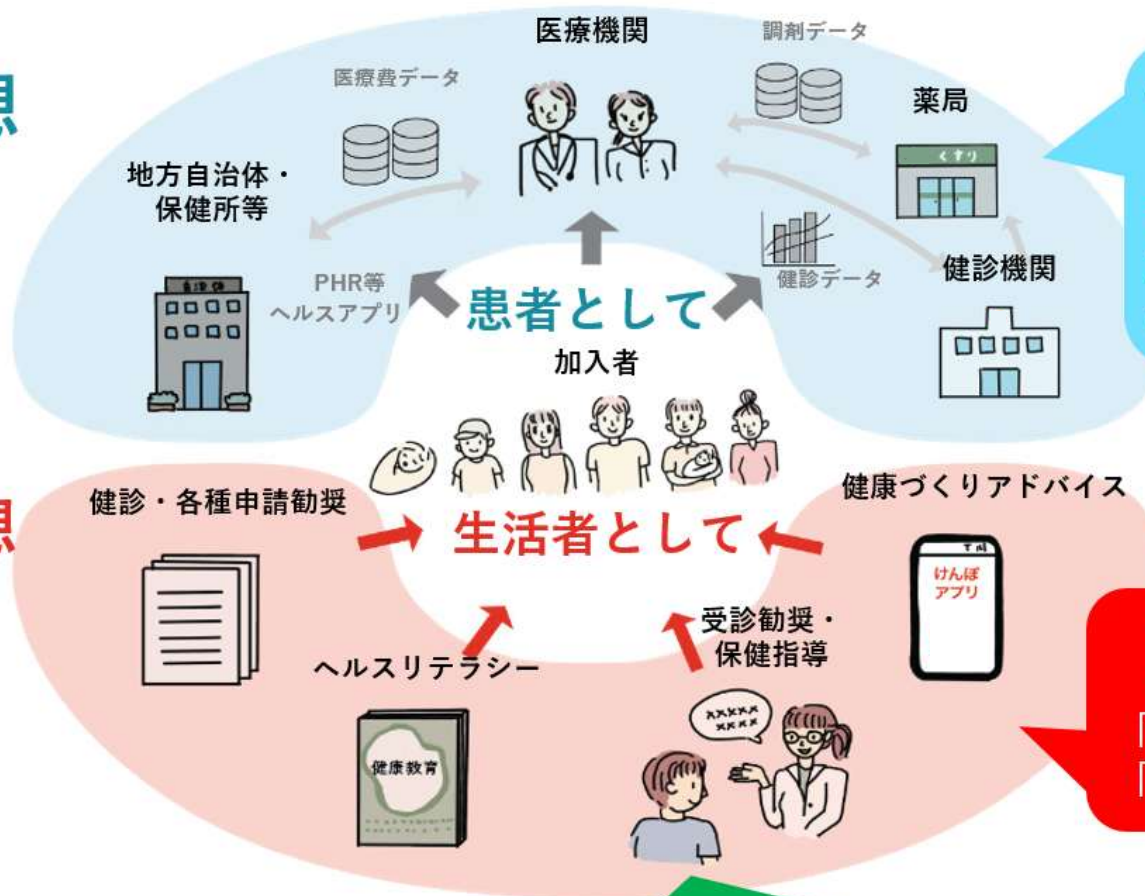
医療DX構想
=PULL型



けんぽDX構想
=PUSH型



医療・健康DXの完成



個人にとっては「PULL型」で自分から情報を取りに行く必要がある

アプリを通じ加入者に「お節介」を焼く「PUSH型」

このピースを担うのが「保険者機能」

3. けんぽアプリについて

・けんぽアプリ サービスイン

【時期】 2026年1月26日

【概要】 加入者4,000万人の日々の健康を支える仕組み「けんぽDX」の実現を目指しその第一歩として、「加入者4,000万人とつながるプラットフォーム」となる「けんぽアプリ」を開発、加入者4,000万人一人ひとりに直接届くサービスや情報を提供することで、更なる保険者機能強化を図ります。令和8年1月にサービスイン予定の「バージョン0」では、まずは、電子申請やコンテンツ配信を中心にスタートします。サービスイン後は、利用者の声や得られたデータを検証しながら、段階的に機能拡充を行います。



けんぽアプリの主な対象

加入者 (被保険者・被扶養者) 約4,000万人
生活習慣病予防健診 受診対象者人数 約1,900万人/年
総申請件数 令和8年1月の電子申請開始時に対象となる返 用徴収や現金給付における現在の総申請件数 約560万件/年
特定健康診査受診対象者数 約380万人/年
保健指導対象者人数 約210万人/年
初回面談実施(直営) 約22万人/年
事業主/事業所 事業所数： 270万 事業所
健康保険委員： 33万人

ご清聴ありがとうございました

